



園の保育目標

- ・心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども
- ・自ら考え、学び行動できる子ども
- ・のびのび自己表現できる子ども
- ・思いやりの気持ちを持てる子ども
- ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども

クラスの保育目標

- ・友達や保育士に思いやりの気持ちを持って接する
- ・季節の行事を楽しむ

暖かかったり寒かったり、気温の上下が激しい前月でした。子どもも大人も何を着ていいのかわからない日が多かったように思います。前回のおたよりでは長袖に変わったばかりのため手洗いの際に袖をまくり忘れる子が多かったとお話をお伝えしましたが、長袖で過ごすことにも慣れ、袖口が濡れてしまうことはほとんどなくなりました。繰り返し伝えられることできちんと習慣づいていくぺんぎん組さんたち、さすがですね。

前月はハロウィン、そして運動会と、行事の準備で忙しいひと月でした。ハロウィンのお菓子入れや運動会で使う道具の製作、競技の練習など、普段とは少しだけ違う経験を重ねた子どもたち。季節のイベントへの期待感も高まり、「運動会楽しみだね！」などという声も聞こえてきています。運動会の本番ではご家族の皆様など多くの大人に見守られることとなりますので、緊張して元気がなくなる子、泣き出す子、全く平気な子…とさまざまな反応が見られることと思います。どんな形であっても、ぺんぎん組さんとして経験した素敵な思い出のひとつになるといいですね。

最近、お友達がエプロンを入れやすいカゴを寄せてあげる、水筒をしまい忘れていた子に声を掛けてあげるなど、さりげない優しさを感じるようになりました。自分から「お友達が困らないように」と考えて行動できること、とても嬉しいです。この思いやりの気持ちがもっと育まれるよう働きかけていきたいですね。



眠気からスッキリ目覚めて  
すぐに動ける時には、自分で  
布団をたたもうと  
頑張っています！

運動会の練習風景です  
自分の番になると嬉しそうに  
飛び出していました！  
本番が楽しみですわ♪

